

# BP Novice 2011 Scoring Guide [10/14 改訂版]

\*以下で具体的な順位に触れていますが、イメージとしてはこのスピーカーが2人いたとしたら毎回〇位だろう……のように、「このスピーカーが2人いたとしたら」を仮定してポイントをつけて下さい。

## 65-67 Extremely Poor (NA=4/4)

このスピーカーが2人いたとしたら、この大会において毎回4位をとってもおかしくないほどのスピーチ。英語が著しく伝わってこない、何を言っているのか非常に分かりづらいというように、**Matter, Manner, Role Fulfillment** など全ての面において大きな問題があり、評価に困る。POI も少なく、ラウンドの中の存在感が感じられない。この点数はつけてもいいですが、よほどひどかったときのみにして下さい。

## 68-70 Poor (NA=4/5 or 5/4)

このスピーカーが2人いたとしたら、毎回3位や4位をうろうろするであろうスピーチ。内容は **Motion** からずれているか、ずれていなかったとしても **Reasoning** が著しくないに等しい。**Role Fulfillment** に関しても、直前のスピーカーに反応する意思がなかったり、新しい議論を持ち込んでいない等目に見える大きな問題点が見受けられる。

## 71-73 Below Average (NA = 5/5)

このスピーカーが2人いたとしたら、3位前後を平均的にとり、ブレイクする可能性があまり望めないスピーチ。**Motion** との関連が薄い・**Reasoning** や **Example** 等の説明が抜けている等の理由から説得されづらい・ストラクチャーや **Word choice** に難がある・スピーチが分かりにくい・繰り返している・**Refutation** と称して **Argument** をぶつけている・ラウンドをまとめていない・**Extension** を押し切れていない・**Definition** がわかりづらい・スタンスが分かりづらい等の問題がある。

## 74-76 Average (NA= 5/6 or 6/5 ~ 6/6)

このスピーカーが2人いたとしたら、2位~3位を平均的にとれるであろう、運がよければブレイクもするスピーチ。**Motion** に即している主張がある程度 **Reasoning** や **Example** 等によって支えられている。反論やストラクチャー、ボディランゲージ、**Word Choice**、**Role Fulfillment**、POI 等も、外しているところもあるが「最低限こなしている」と考えられるレベル。

## 77-79 Above Average (NA = 6/7 or 7/6)

このスピーカーが2人いたとしたら、2位前後をコンスタントにとり、上位24チームに入る、ブレイクの可能性があるスピーチ。外しているところが少しあったとしても、平均的な1、2年生と比較すると一つ以上、長所が見受けられるスピーチ。具体的な長所の例としては、主張が **Motion** に関連する **Reasoning** や **Example** 等によって支えられており、一言では反論できない・**Role Fulfillment** もそつなくこなしている・分かりやすいスピーチ・ユニークネスに言及した分析・細かいアクター分け・デッドロックの解消・鋭い反論・優れた **Word choice** ・しっかりと **Role** をこなす・POI に積極的・フレーミングの効果的な使用等が挙げられる。(長所が多ければ多いほど点数があがっていく。)

## 80-82 Good (NA= 7/7)

このスピーカーが2人いたとしたら、大抵の場合1位や2位をコンスタントにとれるであろう、ブレイクの可能

性が高く、場合によっては QF や SF まで進めそうなスピーチ。主張は Motion に即し、Reasoning や Example によってしっかりと支えられて反論がしづらい。Role Fulfillment、POI、Structure や Word Choice 等に関してもしっかりとこなしている。短所よりも、長所の方が多く見受けられる。

**83-85; Excellent (NA = 7/8 or 8/8 ~ 8/8)**

このスピーカーが 2 人いたとしたら、毎回 1 位をとってもおかしくないレベルで、ブレイクし、SF から決勝まで進出し、優勝する可能性もあるスピーチ。Speaker としても Top 10 にはほぼ確実に入るであろうと思われる。ほぼ完璧で、言うことが簡単には見当たらないほど、感動に値する。